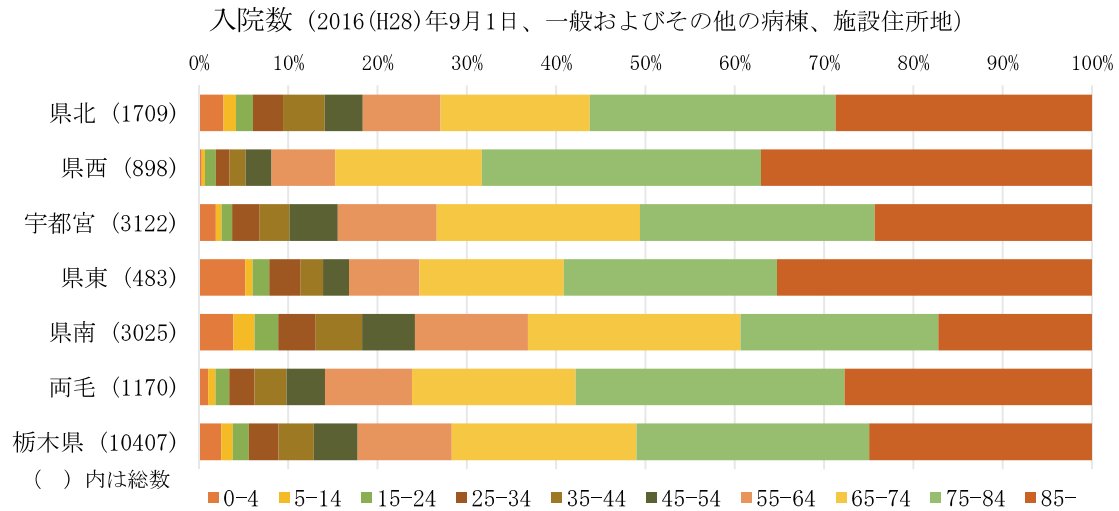


## ■ 平成 28 年度栃木県医療実態調査の概要

### 二次保健医療圏別入院数・年齢構成（一般及び療養病床等）



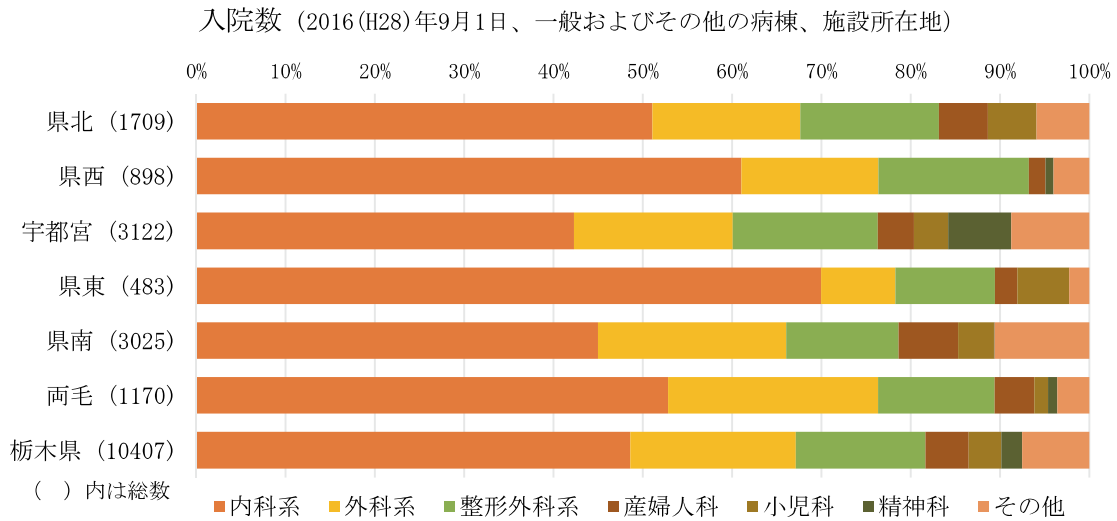
保健医療圏	年齢階級										
	総計	0-4	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
県北	1709	47	24	32	58	79	73	148	285	469	489
	100%	2.8%	1.4%	1.9%	3.4%	4.6%	4.3%	8.7%	16.7%	27.4%	28.6%
県西	898	3	3	11	14	16	26	64	147	280	332
	100%	0.3%	0.3%	1.2%	1.6%	1.8%	2.9%	7.1%	16.4%	31.2%	37.0%
宇都宮	3122	59	20	37	97	104	168	346	709	820	759
	100%	1.9%	0.6%	1.2%	3.1%	3.3%	5.4%	11.1%	22.7%	26.3%	24.3%
県東	483	25	4	9	17	12	14	38	78	115	170
	100%	5.2%	0.8%	1.9%	3.5%	2.5%	2.9%	7.9%	16.1%	23.8%	35.2%
県南	3025	117	72	80	127	157	179	383	719	670	521
	100%	3.9%	2.4%	2.6%	4.2%	5.2%	5.9%	12.7%	23.8%	22.1%	17.2%
両毛	1170	12	10	18	33	42	50	114	214	352	324
	100%	1.0%	0.9%	1.5%	2.8%	3.6%	4.3%	9.7%	18.3%	30.1%	27.7%
栃木県	10407	263	133	187	346	410	510	1093	2152	2706	2595
	100%	2.5%	1.3%	1.8%	3.3%	3.9%	4.9%	10.5%	20.7%	26.0%	24.9%

\*総計には年齢不詳含む

#### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
- ・方 法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
- ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、  
傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、  
手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
- ・回 収 率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）  
\*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 二次保健医療圏別入院数・診療科構成（一般及び療養病床等）



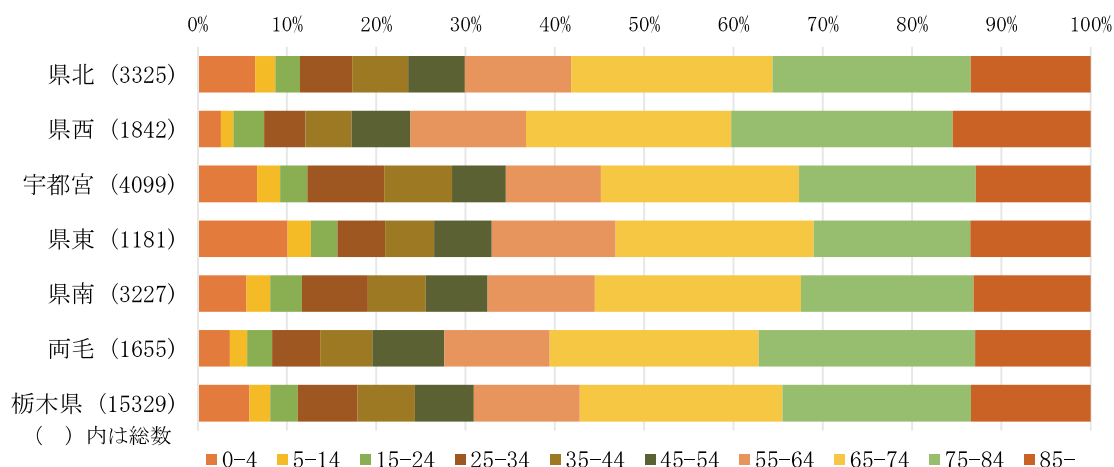
診療科 保健医療圏	総計	内科系	外科系	整形外科系	産婦人科	小児科	精神科	その他
県北	1709	873	283	265	94	93	0	101
	100%	51.1%	16.6%	15.5%	5.5%	5.4%	0.0%	5.9%
県西	898	548	138	151	17	0	8	36
	100%	61.0%	15.4%	16.8%	1.9%	0.0%	0.9%	4.0%
宇都宮	3122	1320	555	507	127	120	220	273
	100%	42.3%	17.8%	16.2%	4.1%	3.8%	7.0%	8.7%
県東	483	338	40	54	12	28	0	11
	100%	70.0%	8.3%	11.2%	2.5%	5.8%	0.0%	2.3%
県南	3025	1361	637	381	201	122	2	321
	100%	45.0%	21.1%	12.6%	6.6%	4.0%	0.1%	10.6%
両毛	1170	618	275	153	52	18	12	42
	100%	52.8%	23.5%	13.1%	4.4%	1.5%	1.0%	3.6%
栃木県	10407	5058	1928	1511	503	381	242	784
	100%	48.6%	18.5%	14.5%	4.8%	3.7%	2.3%	7.5%

### 【平成28年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全227医療機関（病院107、診療所220）  
対象日（2016年9月1日）の全入院患者、対象月（2016年9月）の全退院患者を対象
- ・方法： 調査票又はDPCデータ（厚労省「DPC導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
- ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPCはICD基本分類）、手術（診療報酬のKコード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
- ・回収率： 施設単位で68%、病床単位で一般87%、療養74%、精神89%  
入院票13,052件（一般・その他病床10,407件、精神病床2,640件、病床不明5件）  
退院票17,468件（一般・その他病床17,161件、精神病床302件、病床不明5件）  
\*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 二次保健医療圏別退院数・年齢構成（一般及び療養病床等）

退院数（2016（H28）年9月、一般およびその他の病棟、患者住所地）



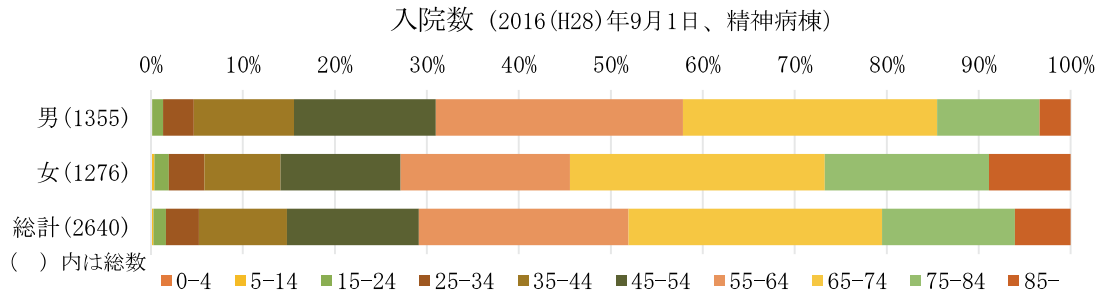
年齢階級 保健医療圏	総計	0-4	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
県北	3325	215	74	92	194	209	211	395	749	737	447
	100%	6.5%	2.2%	2.8%	5.8%	6.3%	6.3%	11.9%	22.5%	22.2%	13.4%
県西	1842	48	26	63	85	95	121	238	422	456	284
	100%	2.6%	1.4%	3.4%	4.6%	5.2%	6.6%	12.9%	22.9%	24.8%	15.4%
宇都宮	4099	273	106	124	352	310	247	434	908	809	526
	100%	6.7%	2.6%	3.0%	8.6%	7.6%	6.0%	10.6%	22.2%	19.7%	12.8%
県東	1181	119	31	35	63	65	76	164	262	207	159
	100%	10.1%	2.6%	3.0%	5.3%	5.5%	6.4%	13.9%	22.2%	17.5%	13.5%
県南	3227	177	86	114	238	210	223	387	745	623	423
	100%	5.5%	2.7%	3.5%	7.4%	6.5%	6.9%	12.0%	23.1%	19.3%	13.1%
両毛	1655	60	32	46	89	97	133	195	387	401	214
	100%	3.6%	1.9%	2.8%	5.4%	5.9%	8.0%	11.8%	23.4%	24.2%	12.9%
栃木県	15329	892	355	474	1021	986	1011	1813	3473	3233	2053
	100%	5.8%	2.3%	3.1%	6.7%	6.4%	6.6%	11.8%	22.7%	21.1%	13.4%

\*総計には年齢不詳含む

### 【平成28年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全227医療機関（病院107、診療所220）  
対象日（2016年9月1日）の全入院患者、対象月（2016年9月）の全退院患者を対象
  - ・方法： 調査票又はDPCデータ（厚労省「DPC導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPCはICD基本分類）、手術（診療報酬のKコード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で68%、病床単位で一般87%、療養74%、精神89%  
入院票13,052件（一般・その他病床10,407件、精神病床2,640件、病床不明5件）  
退院票17,468件（一般・その他病床17,161件、精神病床302件、病床不明5件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病床、地域包括ケア病棟、等含む

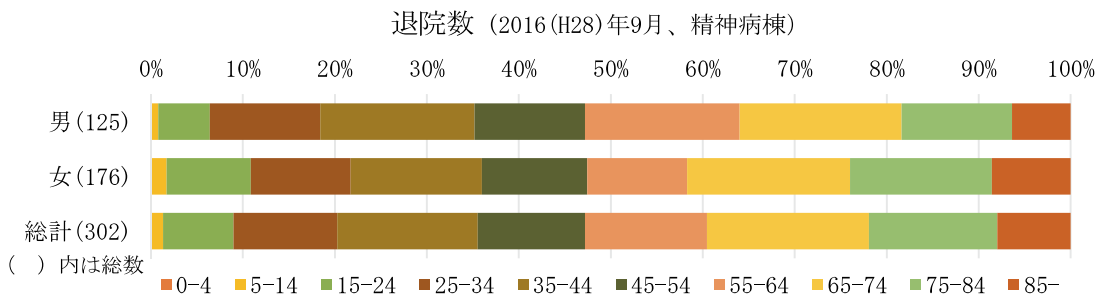
## 入院数・年齢構成（精神病床）



年齢階級	総計	0-4	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
男	1355	1	1	16	45	147	208	363	373	150	46
	100%	0.1%	0.1%	1.2%	3.3%	10.8%	15.4%	26.8%	27.5%	11.1%	3.4%
女	1276	0	5	20	49	105	166	234	352	227	113
	100%	0.0%	0.4%	1.6%	3.8%	8.2%	13.0%	18.3%	27.6%	17.8%	8.9%
総計	2640	1	6	36	94	252	377	599	725	379	160
	100%	0.0%	0.2%	1.4%	3.6%	9.5%	14.3%	22.7%	27.5%	14.4%	6.1%

\*総計には性別、年齢不詳含む

## 退院数・年齢構成（精神病床）



年齢階級	総計	0-4	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
男	125	0	1	7	15	21	15	21	22	15	8
	100%	0.0%	0.8%	5.6%	12.0%	16.8%	12.0%	16.8%	17.6%	12.0%	6.4%
女	176	0	3	16	19	25	20	19	31	27	15
	100%	0.0%	1.7%	9.1%	10.8%	14.2%	11.4%	10.8%	17.6%	15.3%	8.5%
総計	302	0	4	23	34	46	35	40	53	42	24
	100%	0.0%	1.3%	7.6%	11.3%	15.2%	11.6%	13.2%	17.5%	13.9%	7.9%

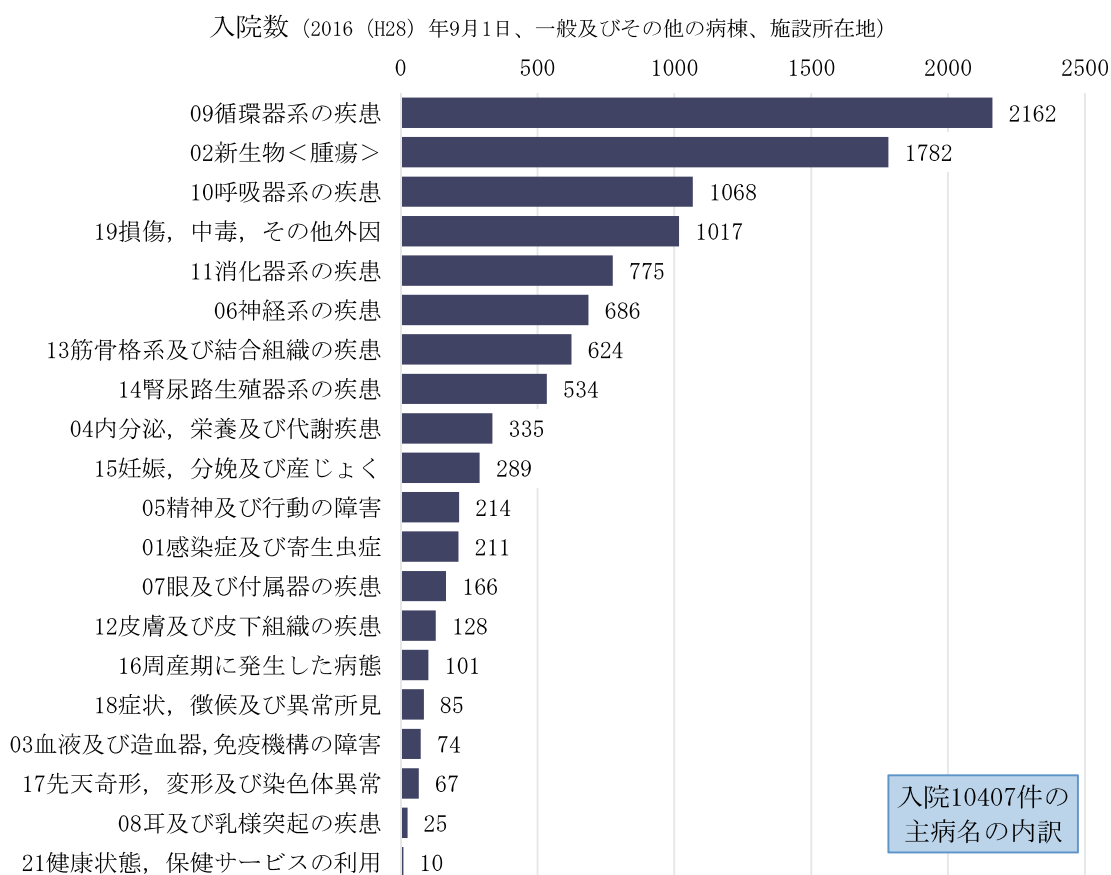
\*総計には性別、年齢不詳含む。

全退院患者の平均在院日数は359.4日

### 【平成28年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全227医療機関（病院107、診療所220）  
対象日（2016年9月1日）の全入院患者、対象月（2016年9月）の全退院患者を対象
  - ・方 法： 調査票又はDPCデータ（厚労省「DPC導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPCはICD基本分類）、手術（診療報酬のKコード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回 収 率： 施設単位で68%、病床単位で一般87%、療養74%、精神89%  
入院票13,052件（一般・その他病床10,407件、精神病床2,640件、病床不明5件）  
退院票17,468件（一般・その他病床17,161件、精神病床302件、病床不明5件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 傷病分類別入院数（一般及び療養病床等）



傷病分類	傷病名（多いものから）
09 循環器系の疾患	脳梗塞 747 心不全 311 脳内出血 273 等
02 新生物<腫瘍>	気管、気管支及び肺 261 結腸、直腸 246 胃 197 膵 80 肝及び肝内胆管 75 前立腺 69 等
10 呼吸器系の疾患	肺炎 529 COPD 72 間質性肺炎疾患 61 喘息 31 等
19 損傷、中毒、その他外因	大腿骨の骨折 358 頸部、胸部、骨盤、脊椎の骨折 217 等
11 消化器系の疾患	胆石症 104 腸閉塞 88 胆のう炎 45 膵径ヘルニア 39 肝硬 変（アルコール性のものを除く） 33 など

### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
  - ・方 法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、  
傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、  
手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回 収 率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 手術件数（一般及び療養病床等）

手術件数（2016（H28）年9月、一般及びその他の病棟の退院患者）

手術等名	総計	男	女
手術無（Kコードの記載のないもの）	9727	4898	4814
K282 水晶体再建術	833	359	472
K721 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	398	277	121
K046 骨折観血的手術	266	99	167
K898 帝王切開術	234	0	234
K549 経皮的冠動脈ステント留置術	211	160	51
K633 ヘルニア手術	198	158	40
K920 輸血	191	96	95
K142 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（多椎間又は多椎弓の場合を含む。）	152	82	70
K082 人工関節置換術	150	33	117
K688 内視鏡的胆道ステント留置術	126	73	53
K000 創傷処理	122	74	48
K909 流産手術	121	0	121
K476 乳腺悪性腫瘍手術	118	1	117
K719 結腸切除術	116	63	53
K672 胆嚢摘出術	106	63	43
K615 血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）	106	70	36
K653 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	94	69	25
K803 膀胱悪性腫瘍手術	87	71	16
K048 骨内異物（挿入物を含む。）除去術	80	48	32
K888 子宮付属器腫瘍摘出術（両側）	76	0	76
K877 子宮全摘術	75	0	75
K610 動脈形成術、吻合術	72	48	24
K514 肺悪性腫瘍手術	71	43	28
K872 子宮筋腫摘出（核出）術	70	0	70
K740 直腸切除・切断術	69	49	20
K081 人工骨頭挿入術	66	15	51
K654 内視鏡的消化管止血術	64	46	18
K280 硝子体茎頭微鏡下離断術	62	32	30
K611 抗悪性腫瘍剝動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	62	36	26
K616 四肢の血管拡張術・血栓除去術	59	42	17
K718 虫垂切除術	58	27	31
K340 鼻茸摘出術	56	38	18
K164 頭蓋内血腫除去術（開頭して行うもの）	54	34	19
K617 下肢静脈瘤手術	53	25	28
K281 増殖性硝子体網膜症手術	52	36	16
K597 ペースメーカー移植術	50	25	25
K655 胃切除術	49	36	12
K687 内視鏡的乳頭切開術	47	20	27
K781 経尿道の尿路結石除去術	46	30	16
K073 関節内骨折観血的手術	45	22	23
K664 胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）	44	22	22

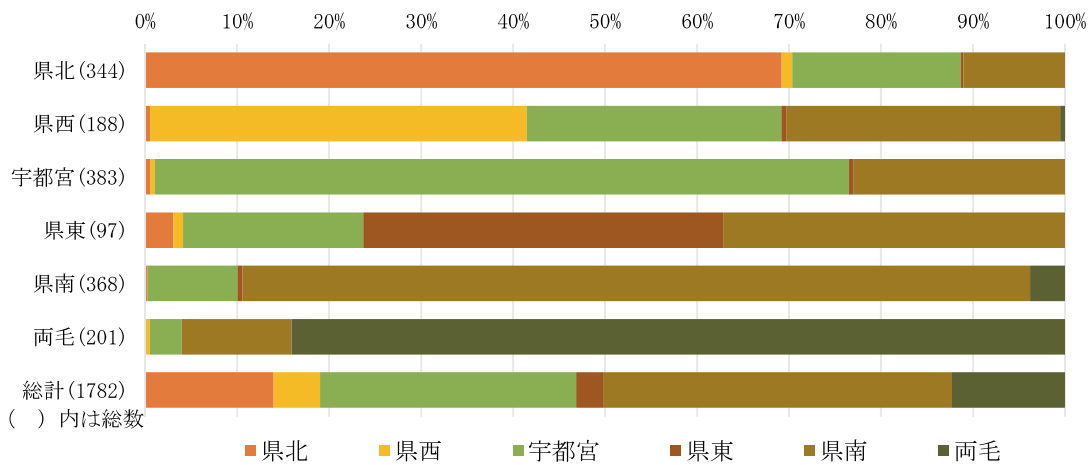
\*退院 17161 件の手術名の内訳

### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
- ・方 法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
- ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、  
傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、  
手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
- ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）  
\*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

# がんの入院医療について

患者住所地別の「新生物」の地域別入院数及び割合（2016(H28)年9月1日）



\*一般及びその他の病棟における、疾病分類群「新生物<腫瘍>」の入院 1782 件の内訳

\*総計には「患者住所不詳/県外(201件)」含む

施設所在地 患者住所地	総計	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	多い疾病	他圏域での入院 割合が多い疾病
県北	344 100%	238 69.2%	4 1.2%	63 18.3%	1 0.3%	38 11.0%	0 0.0%	胃54 肺53	白血病60% 膀胱50%
県西	188 100%	1 0.5%	77 41.0%	52 27.7%	1 0.5%	56 29.8%	1 0.5%	結腸32 胃24	乳房86% 子宮体80%
宇都宮	383 100%	2 0.5%	2 0.5%	289 75.5%	2 0.5%	88 23.0%	0 0.0%	肺59 結腸51	食道62% 肝41%
県東	97 100%	3 3.1%	1 1.0%	19 19.6%	38 39.2%	36 37.1%	0 0.0%	結腸16 肺15	乳房100% 肺67%
県南	368 100%	1 0.3%	0 0.0%	36 9.8%	2 0.5%	315 85.6%	14 3.8%	肺57 結腸50	胆道33% 白血病25%
両毛	201 100%	0 0.0%	1 0.5%	7 3.5%	0 0.0%	24 11.9%	169 84.1%	肺36 胃25	非ホ75% 白血病50%
栃木県	1782 100%	249 14.0%	90 5.1%	496 27.8%	52 2.9%	676 37.9%	219 12.3%		

\*疾病について、肺：〔気管、気管支及び肺〕 結腸：〔結腸 直腸S状結腸移行部及び直腸〕

子宮体：〔子宮体(部)〕 胆道：〔胆のう及びその他の胆道〕 非ホ：〔非ホジキンリンパ腫〕

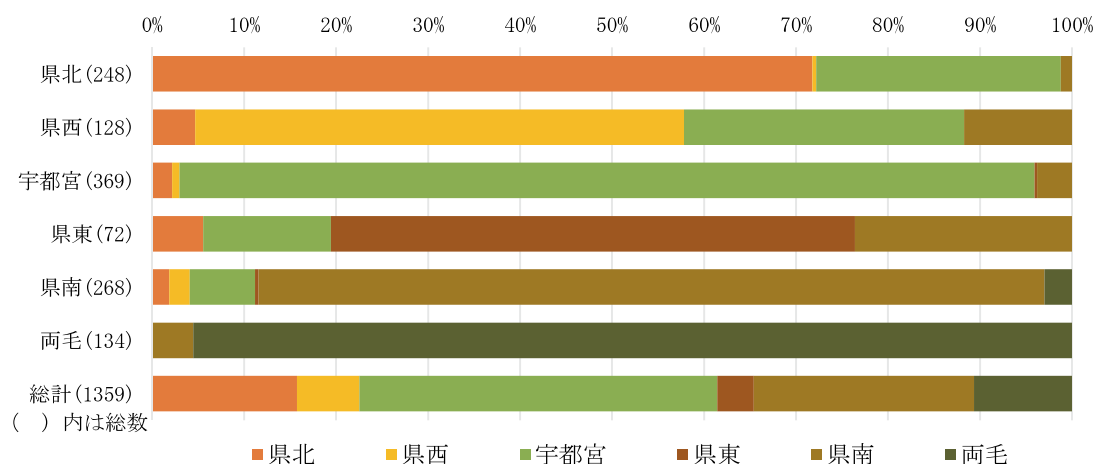
\*他圏域での入院割合が多い疾病は、各地域上位15位まで(かつ4件以上)より選択

## 【平成28年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全227医療機関（病院107、診療所220）  
対象日（2016年9月1日）の全入院患者、対象月（2016年9月）の全退院患者を対象
  - ・方法： 調査票又はDPCデータ（厚労省「DPC導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPCはICD基本分類）、手術（診療報酬のKコード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で68%、病床単位で一般87%、療養74%、精神89%  
入院票13,052件（一般・その他病床10,407件、精神病床2,640件、病床不明5件）  
退院票17,468件（一般・その他病床17,161件、精神病床302件、病床不明5件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 脳卒中の入院医療について

患者住所地別の「脳卒中」の地域別入院数及び割合 (2016(H28)年9月1日)



\*一般及びその他の病棟における、疾病分類群「循環器系の疾患」のうち「くも膜下出血」, 「脳内出血」, 「脳梗塞」, 「その他の脳血管疾患」の入院合計 1359 件の内訳

\*総計には「患者住所不詳/県外(140件)」含む

施設所在地 患者住所地	総計	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	多い疾病	他圏域での入院 割合が多い疾病
県北	248	178	1	66	0	3	0	梗塞139 出血56	その他55% くも膜36%
県西	128	6	68	39	0	15	0	梗塞78 その他25	くも膜57% その他56%
宇都宮	369	8	3	343	1	14	0	梗塞178 その他107	くも膜17% 梗塞10%
県東	72	4	0	10	41	17	0	梗塞50 出血10	その他83% くも膜67%
県南	268	5	6	19	1	229	8	梗塞152 出血65	出血25% その他22%
両毛	134	0	0	0	0	6	128	梗塞74 出血38	くも膜6% 出血5%
栃木県	1359	214	92	529	54	325	145		
	100%	15.7%	6.8%	38.9%	4.0%	23.9%	10.7%		

\*疾病について、梗塞：〔脳梗塞〕 出血：〔脳内出血〕 その他：〔その他の脳血管疾患〕  
くも膜：〔くも膜下出血〕

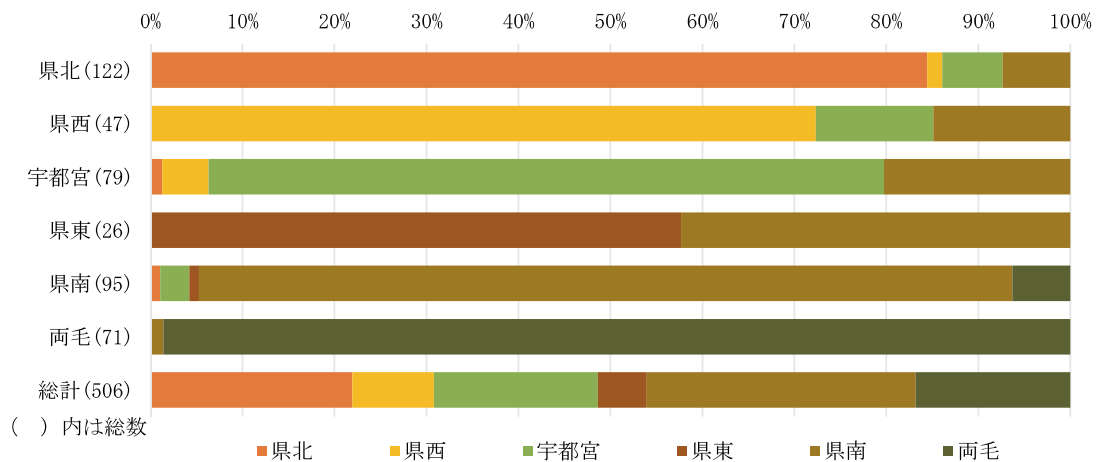
### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
- ・方法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
- ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、  
傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、  
手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
- ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）  
\*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む



# 心筋梗塞等の心血管疾患の入院医療について

患者住所地別の「心血管疾患」の地域別入院数及び割合 (2016(H28)年9月1日)



\*一般及びその他の病棟における、疾病分類群「循環器系の疾患」のうち「狭心症」、「急性心筋梗塞」、「冠動脈硬化症」、「陳旧性心筋梗塞」、「その他の虚血性心疾患」、「心不全」、「大動脈瘤及び解離」の入院合計 506 件の内訳

\*総計には「患者住所不詳/県外(66件)」含む

施設所在地 患者住所地	総計	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	多い疾病	他圏域での入院 割合が多い疾病
県北	122	103	2	8	0	9	0	心不全83 狭心症13	解離56% 狭心症31%
県西	47	0	34	6	0	7	0	心不全28 狭心症6	梗塞100% 解離83%
宇都宮	79	1	4	58	0	16	0	心不全49 狭心症12	梗塞60% 陳梗塞50%
県東	26	0	0	0	15	11	0	心不全12 解離6	梗塞100% 解離83%
県南	95	1	0	3	1	84	6	心不全56 梗塞15	梗塞20% 心不全13%
両毛	71	0	0	0	0	1	70	心不全38 出血38	梗塞17%
栃木県	506	111	45	90	27	148	85		
	100%	21.9%	8.9%	17.8%	5.3%	29.2%	16.8%		

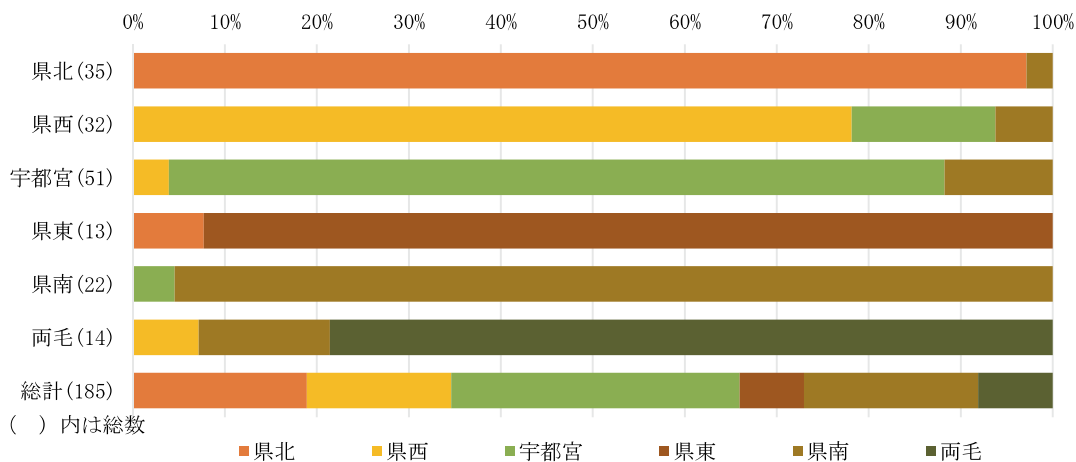
\*疾病について、解離：〔大動脈瘤及び解離〕 梗塞：〔急性心筋梗塞〕 陳梗塞：〔陳旧性心筋梗塞〕

## 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
  - ・方法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 糖尿病の入院医療について

患者住所地別の「糖尿病」の地域別入院数及び割合 (2016(H28)年9月1日)



\*一般及びその他の病棟における、疾病分類群「内分泌、栄養及び代謝疾患」のうち「1型糖尿病」、「2型糖尿病」、「その他の糖尿病」の入院合計 185 件の内訳  
 \*総計には「患者住所不詳/県外(18件)」含む

施設所在地 患者住所地	総計	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	多い疾病	他圏域での入院 割合が多い疾病
県北	35	34	0	0	0	1	0	2型23 その他8	2型4%
県西	32	0	25	5	0	2	0	2型26 その他5	1型100% その他20%
宇都宮	51	0	2	43	0	6	0	2型42 1型6	1型50% その他33%
県東	13	1	0	0	12	0	0	2型13	2型8%
県南	22	0	0	1	0	21	0	2型19 1型2	2型5%
両毛	14	0	1	0	0	2	11	2型11 その他2	その他50% 2型18%
栃木県	185	35	29	58	13	35	15		
	100%	18.9%	15.7%	31.4%	7.0%	18.9%	8.1%		

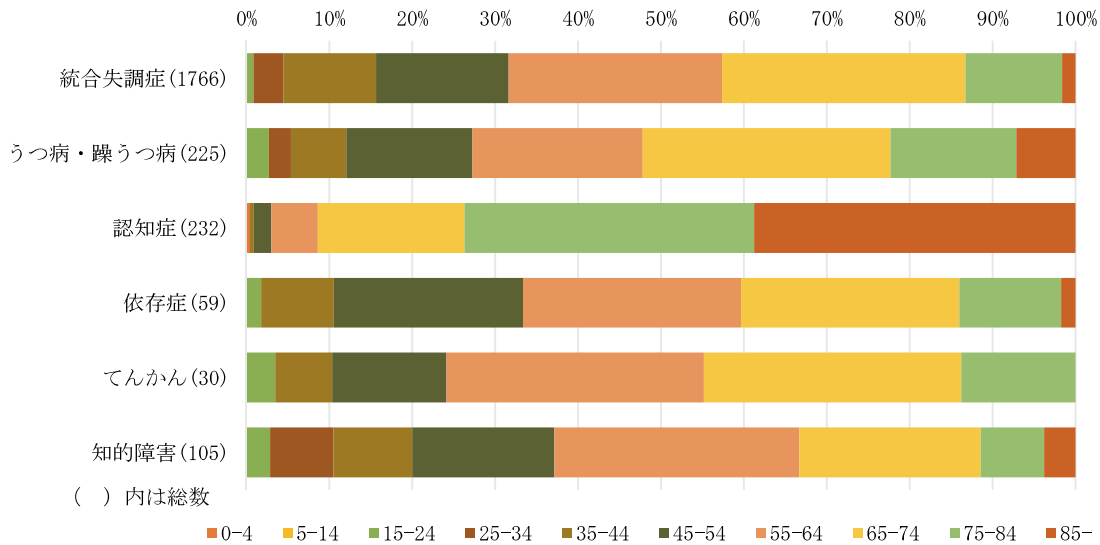
\*疾病について、2型：[2型糖尿病] その他：[その他の糖尿病] 1型：[1型糖尿病]

### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
  - ・方法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

# 精神疾患の入院医療について

傷病別の年齢階級別入院数及び割合 (2016(H28)年9月1日、精神病棟)



年齢階級	傷病名	総計	0-4	5-14	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
統合失調症	1766	0	1	14	64	196	282	453	517	205	29	
	100%	0.0%	0.1%	0.8%	3.6%	11.1%	16.0%	25.7%	29.3%	11.6%	1.6%	
うつ病・躁うつ病	225	0	0	6	6	15	34	46	67	34	16	
	100%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	6.7%	15.1%	20.4%	29.8%	15.1%	7.1%	
認知症	232	1	0	0	0	1	5	13	41	81	90	
	100%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	2.2%	5.6%	17.7%	34.9%	38.8%	
依存症	59	0	0	1	0	5	13	15	15	7	1	
	100%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	8.5%	22.0%	25.4%	25.4%	11.9%	1.7%	
てんかん	30	0	0	1	0	2	4	9	9	4	0	
	100%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%	13.3%	30.0%	30.0%	13.3%	0.0%	
知的障害	105	0	0	3	8	10	18	31	23	8	4	
	100%	0.0%	0.0%	2.9%	7.6%	9.5%	17.1%	29.5%	21.9%	7.6%	3.8%	

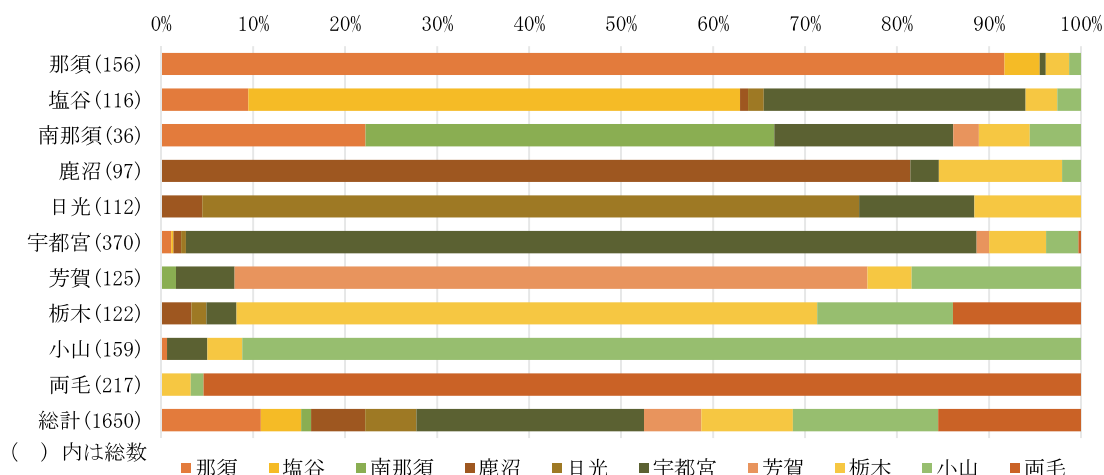
\*疾病について、統合失調症：〔統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害〕 うつ病・躁うつ病：〔気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）〕 認知症：〔アルツハイマー病 血管性及び詳細不明の認知症〕 依存症：〔アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害〕 知的障害：〔知的障害＜精神遅滞＞〕

## 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
- ・方 法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
- ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
- ・回 収 率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）  
\*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 救急医療（入院医療）について

患者住所地別の救急搬送患者の地域別入院数及び割合（2016（H28）年9月1日）



\*一般及びその他の病棟における、〔救急入院〕かつ〔救急車による搬送あり〕の入院合計 1650 件の内訳、地域は二次救急医療圏

\*総計には「患者住所不詳/県外(140件)」含む

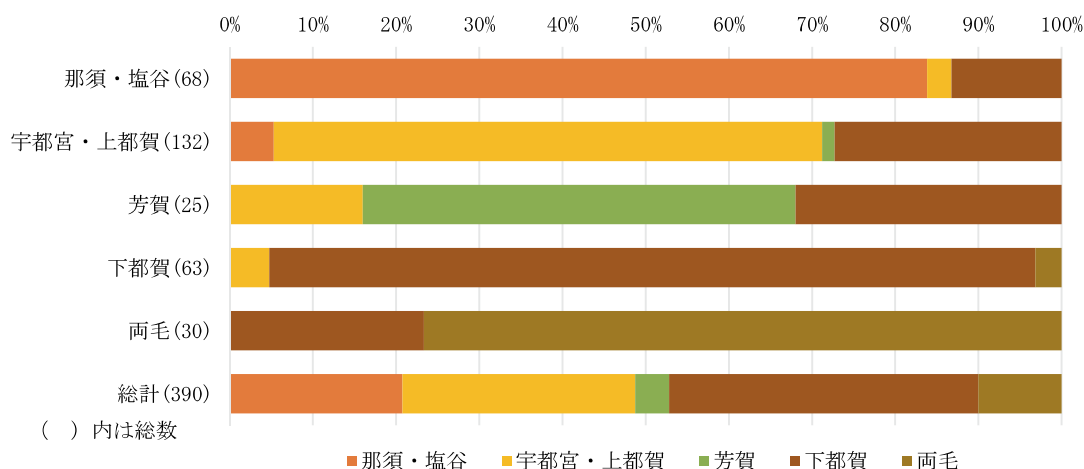
施設所在地 患者住所地	総計	那須	塩谷	南那須	鹿沼	日光	宇都宮	芳賀	栃木	小山	両毛
那 須	156	143	6	0	0	0	1	0	4	2	0
	100%	91.7%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	2.6%	1.3%	0.0%
塩 谷	116	11	62	0	1	2	33	0	4	3	0
	100%	9.5%	53.4%	0.0%	0.9%	1.7%	28.4%	0.0%	3.4%	2.6%	0.0%
南那須	36	8	0	16	0	0	7	1	2	2	0
	100%	22.2%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%	19.4%	2.8%	5.6%	5.6%	0.0%
鹿 沼	97	0	0	0	79	0	3	0	13	2	0
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	81.4%	0.0%	3.1%	0.0%	13.4%	2.1%	0.0%
日 光	112	0	0	0	5	80	14	0	13	0	0
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	71.4%	12.5%	0.0%	11.6%	0.0%	0.0%
宇都宮	370	4	1	0	3	2	318	5	23	13	1
	100%	1.1%	0.3%	0.0%	0.8%	0.5%	85.9%	1.4%	6.2%	3.5%	0.3%
芳 賀	125	0	0	2	0	0	8	86	6	23	0
	100%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	6.4%	68.8%	4.8%	18.4%	0.0%
栃 木	122	0	0	0	4	2	4	0	77	18	17
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	1.6%	3.3%	0.0%	63.1%	14.8%	13.9%
小 山	159	1	0	0	0	0	7	0	6	145	0
	100%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	3.8%	91.2%	0.0%
両 毛	217	0	0	0	0	0	0	0	7	3	207
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	1.4%	95.4%
栃木県	1650	179	72	18	97	92	408	103	164	261	256
	100%	10.8%	4.4%	1.1%	5.9%	5.6%	24.7%	6.2%	9.9%	15.8%	15.5%

### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
  - ・方 法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 周産期医療（入院医療）について

患者住所地別の周産期疾患患者の地域別入院数及び割合（2016(H28)年9月1日）



\*一般及びその他の病棟における、疾病群分類〔妊娠、分娩及び産じょく〕及び〔周産期に発生した病態〕の入院合計 390 件の内訳、地域は周産期医療圏

\*総計には「患者住所不詳/県外(72件)」含む

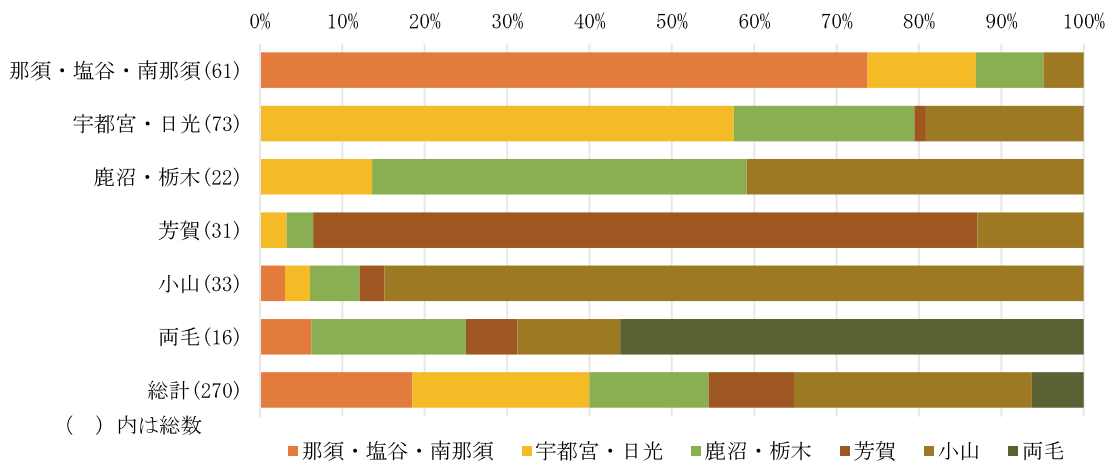
施設所在地 患者住所地	総計	那須・塩谷	宇都宮・上都賀	芳賀	下都賀	両毛
那須・塩谷	68	57	2	0	9	0
	100%	83.8%	2.9%	0.0%	13.2%	0.0%
宇都宮・上都賀	132	7	87	2	36	0
	100%	5.3%	65.9%	1.5%	27.3%	0.0%
芳賀	25	0	4	13	8	0
	100%	0.0%	16.0%	52.0%	32.0%	0.0%
下都賀	63	0	3	0	58	2
	100%	0.0%	4.8%	0.0%	92.1%	3.2%
両毛	30	0	0	0	7	23
	100%	0.0%	0.0%	0.0%	23.3%	76.7%
栃木県	390	81	109	16	145	39
	100%	20.8%	27.9%	4.1%	37.2%	10.0%

### 【平成 28 年度栃木県医療実態調査】

- ・対象： 県内の病床を有する全 227 医療機関（病院 107、診療所 220）  
対象日（2016 年 9 月 1 日）の全入院患者、対象月（2016 年 9 月）の全退院患者を対象
  - ・方法： 調査票又は DPC データ（厚労省「DPC 導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPC は ICD 基本分類）、手術（診療報酬の K コード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回収率： 施設単位で 68%、病床単位で一般 87%、療養 74%、精神 89%  
入院票 13,052 件（一般・その他病床 10,407 件、精神病床 2,640 件、病床不明 5 件）  
退院票 17,468 件（一般・その他病床 17,161 件、精神病床 302 件、病床不明 5 件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

## 小児の入院医療について

患者住所地別の小児科の地域別入院数及び割合 (2016(H28)年9月1日)



\*一般及びその他の病棟における、0-14歳の「小児科」入院合計270件の内訳

\*総計には「患者住所不詳/県外(34件)」含む

施設所在地 患者住所地	総計	那須・塩 谷・南那須	宇都宮・ 日光	鹿沼・ 栃木	芳賀	小山	両毛	多い疾病
那須・塩谷 ・南那須	61	45	8	5	0	3	0	障害15
宇都宮・ 日光	73	0	42	16	1	14	0	呼吸9 肺炎8
鹿沼・栃木	22	0	3	10	0	9	0	呼吸3
芳賀	31	0	1	1	25	4	0	喘息4 肺炎3
小 山	33	1	1	2	1	28	0	障害6 肺炎5
両 毛	16	1	0	3	1	2	9	呼吸2
栃木県	270	50	58	39	28	78	17	
	100%	18.5%	21.5%	14.4%	10.4%	28.9%	6.3%	

\*疾病について、障害：〔妊娠期間及び胎児発育に関連する障害〕 呼吸：〔周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害〕

### 【平成28年度栃木県医療実態調査】

- ・対 象： 県内の病床を有する全227医療機関（病院107、診療所220）  
対象日（2016年9月1日）の全入院患者、対象月（2016年9月）の全退院患者を対象
  - ・方 法： 調査票又はDPCデータ（厚労省「DPC導入の影響評価に係る調査」への提出データ等）
  - ・調査項目： 住所（郵便番号）、性、年齢、入退院日、診療科、入院前の場所、救急搬送、傷病名（調査票は疾病分類コード、DPCはICD基本分類）、手術（診療報酬のKコード）、転帰、退院後の行き先（在宅医療含む）、等
  - ・回 収 率： 施設単位で68%、病床単位で一般87%、療養74%、精神89%  
入院票13,052件（一般・その他病床10,407件、精神病床2,640件、病床不明5件）  
退院票17,468件（一般・その他病床17,161件、精神病床302件、病床不明5件）
- \*その他の病床には、療養病床、障害者施設等、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、等含む

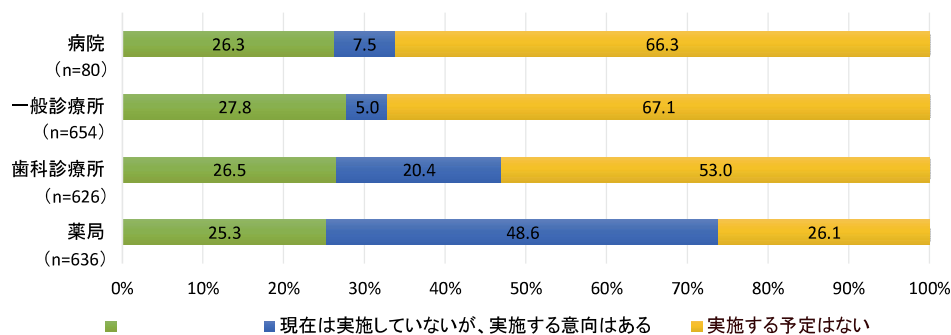
## ■ 平成 28 年度栃木県在宅医療実態調査の概要

目的	栃木県保健医療計画の評価・策定及び地域包括ケアシステムの構築促進等に向け、県内の在宅医療の状況及び課題等を把握する。				
対象	在宅医療・在宅療養等の関係機関（病院、一般診療所、訪問看護ステーション、歯科診療所、薬局、地域包括支援センター、相談支援事業所、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設等） 4,704施設（悉皆）				
方法	自記式アンケート調査 郵送による配布・回収（平成29年1月～2月）				
項目	在宅医療の実施の有無、実施体制、実施状況、関係機関との連携状況、課題等 （基準日：平成28年9月1日）				
回収結果	施設の種類	配布数	除外*	回答数	回答割合(%)
	病院	107	0	81	75.7
	一般診療所	1,173	3	715	61.1
	歯科診療所	1,000	2	652	65.3
	薬局	836	2	640	76.7
	訪問看護ステーション	85	0	79	92.9
	地域包括支援センター	92	0	75	81.5
	相談支援事業所	168	0	83	49.4
	居宅介護支援事業所	588	1	330	56.2
	介護老人保健施設	65	0	43	66.2
	特別養護老人ホーム	176	0	108	61.4
	認知症高齢者グループホーム	173	0	103	59.5
	サービス付き高齢者向け住宅	123	0	57	46.3
	有料老人ホーム・軽費老人ホーム	118	10	47	43.5
	合計	4,704	18	3,013	64.3

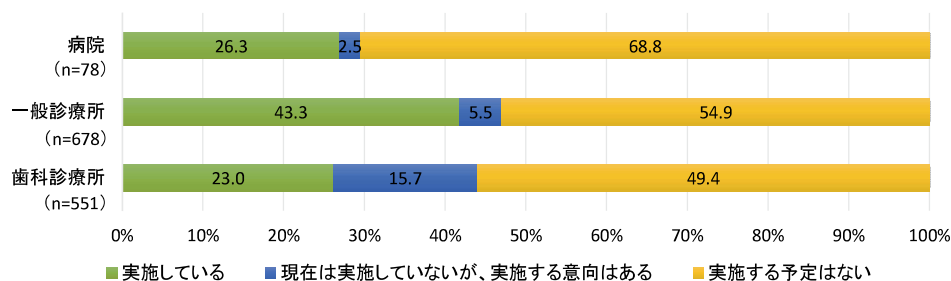
\*不達（尋ね当たらず）、基準日時点で事業未実施、調査時点で廃止など。

### 訪問診療等の実施の有無

#### <訪問診療（薬局は訪問薬剤指導）>

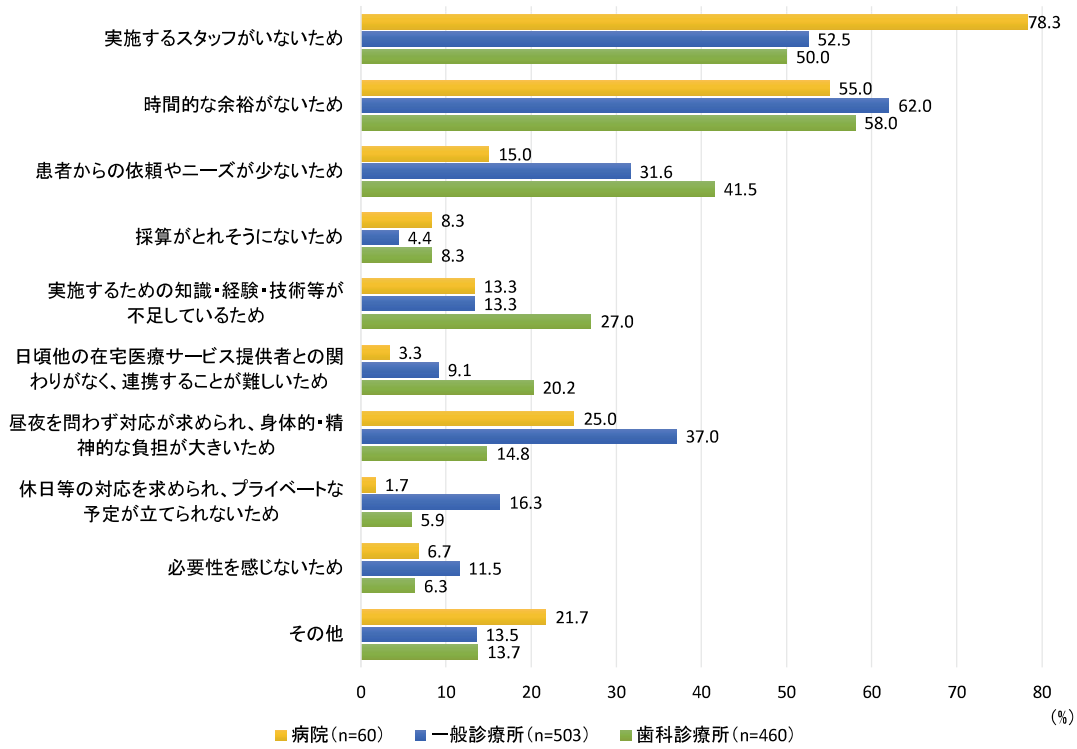


#### <往診>

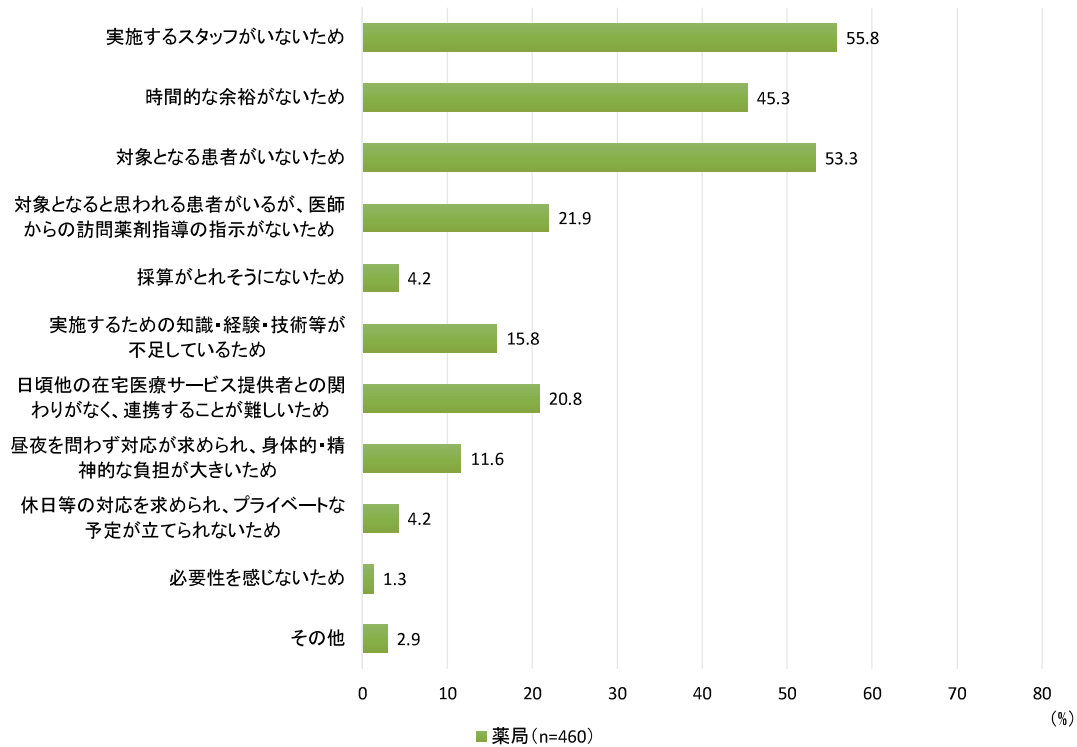


2

## 訪問診療を実施していない理由(複数回答)



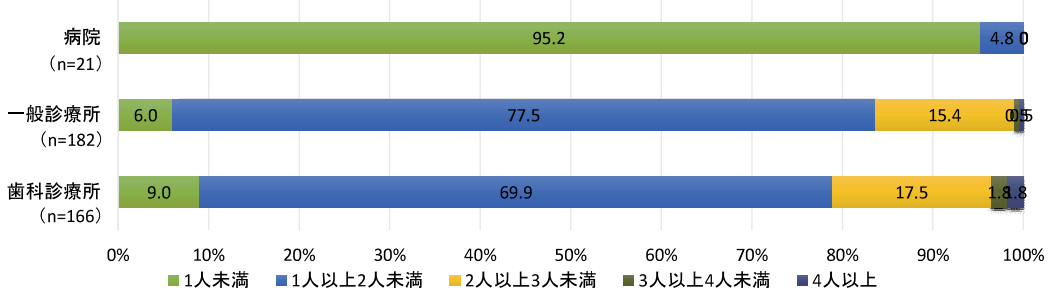
## 訪問薬剤指導を実施していない理由(複数回答)





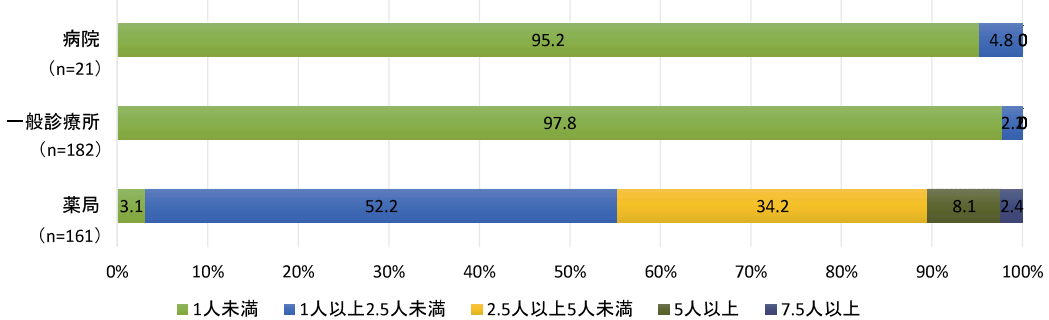
## 各医療機関で在宅医療に携わる職員数(常勤換算)の分布(1)

<医師・歯科医師>



平均医師数： 病院1.3人 一般診療所1.2人、 平均歯科医師数： 歯科診療所1.2人

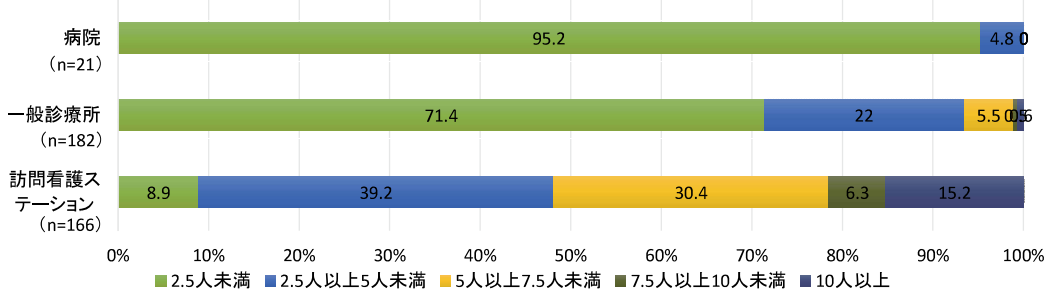
<薬剤師>



平均薬剤師数： 病院0.0人 一般診療所0.0人 薬局2.6人

## 各医療機関で在宅医療に携わる職員数(常勤換算)の分布(2)

<看護職(看護師・准看護師・保健師)>

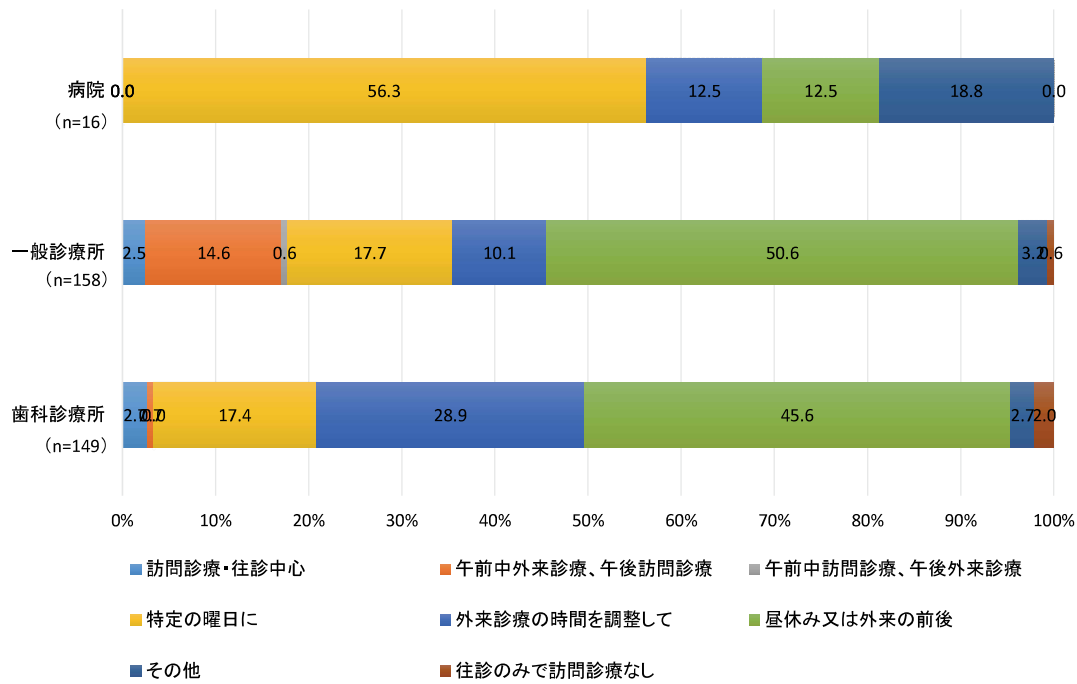


平均看護職数： 病院0.9人 一般診療所1.8人 訪問看護ステーション6.3人

在宅医療に携わる平均職員数(施設ごと、職種ごと;常勤換算)

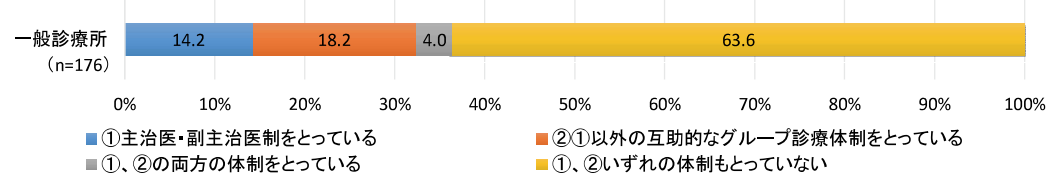
	医師	歯科医師	薬剤師	看護職	リハ職	歯科衛生士	その他	合計
病院	1.3	0.0	0.0	0.9	0.1	0.0	0.6	2.8
一般診療所	1.2	0.0	0.0	1.8	0.2	0.0	1.5	4.7
歯科診療所	—	1.2	—	—	—	1.3	1.1	3.6
薬局	—	—	2.6	—	—	—	2.2	4.8
訪問看護ステーション	—	—	—	6.3	1.5	—	0.6	8.4

## 訪問診療の実施時間

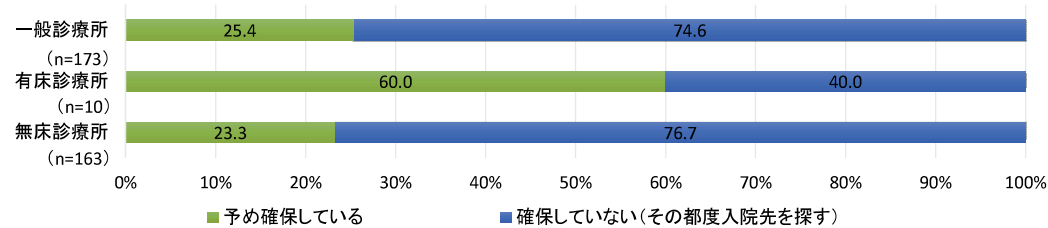


## 在宅医療の支援体制

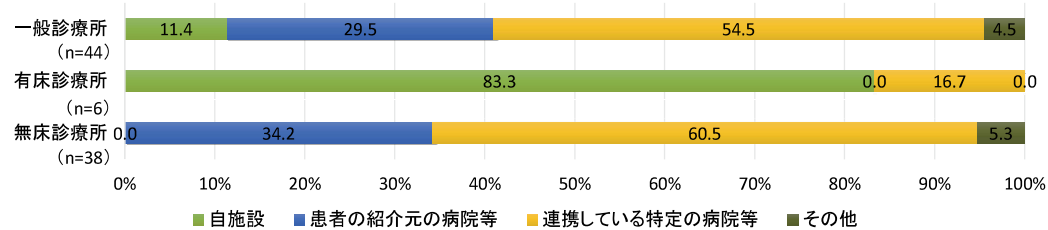
### <主治医・副主治医制等のグループ診療体制>



### <緊急入院先の確保状況>



### <緊急入院先を確保していない場合の主な入院先>



## 基準日時点で受け持っている在宅療養患者の傷病名等

	がん	虚血性 心疾患	脳血管 疾患	慢性呼吸 不全	神経・筋 疾患	認知症	大腿骨 骨折	脊髄 損傷
病院 (n=15)	33 (2.2)	91 (6.6)	114 (7.6)	30 (2.0)	20 (1.3)	222 (8.9)	13 (0.9)	1 (0.07)
一般診療所 (n=182)	329 (1.8)	695 (3.8)	897 (4.9)	198 (1.1)	169 (0.93)	1487 (8.2)	145 (0.80)	42 (0.23)
歯科診療所 (n=170)	102 (0.6)	198 (1.2)	267 (1.6)	36 (0.21)	80 (0.47)	422 (2.5)	72 (0.42)	25 (0.15)
薬局 (n=161)	55 (0.34)	179 (1.1)	189 (1.2)	45 (0.28)	54 (0.34)	348 (2.2)	28 (0.17)	9 (0.06)
訪問看護ステーション (n=79)	614 (7.8)	524 (6.6)	1016 (12.9)	275 (3.5)	610 (7.7)	745 (9.4)	155 (1.0)	130 (1.6)

下段の( )の中の数値は1施設あたりの患者数

(単位:人)

## 訪問診療等で対応可能な患者の状況

医療機関	小児患者(15歳未満)	精神疾患患者	胃ろう、腸ろうの管理を要する患者	導尿が必要な患者	人工肛門の管理を要する患者	褥瘡の管理を要する患者	在宅酸素療法を要する患者	在宅人工呼吸器を使用する患者	在宅中心静脈栄養を行う患者	在宅成分栄養経管栄養を行う患者	在宅血液透析を行う患者	在宅自己腹膜灌流を行う患者	在宅微量点滴静脈注射を行う患者	在宅微量皮下注射を行う患者	医療用麻薬(経口・経皮)を使用する患者	医療用麻薬(注射)を使用する患者
病院 (n=21)	1	3	10	10	9	10	11	2	7	4	0	2	5	5	6	4
	0	99	17	10	9	11	11	2	4	1	0	0	3	4	2	0
一般診療所 (n=182)	22	22	90	87	67	107	122	44	57	52	4	7	29	33	92	44
	19	89	175	105	35	184	209	54	18	41	1	1	8	13	66	14
訪問看護ステーション(n=79)	46	47	72	71	73	72	71	64	70	64	25	36	63	62	70	64
	144	182	345	150	163	175	256	117	44	110	6	4	17	11	79	9

(上段:対応可能な施設数(箇所)、下段:基準日時点で対応している患者数(人))

## 在宅での看取り状況

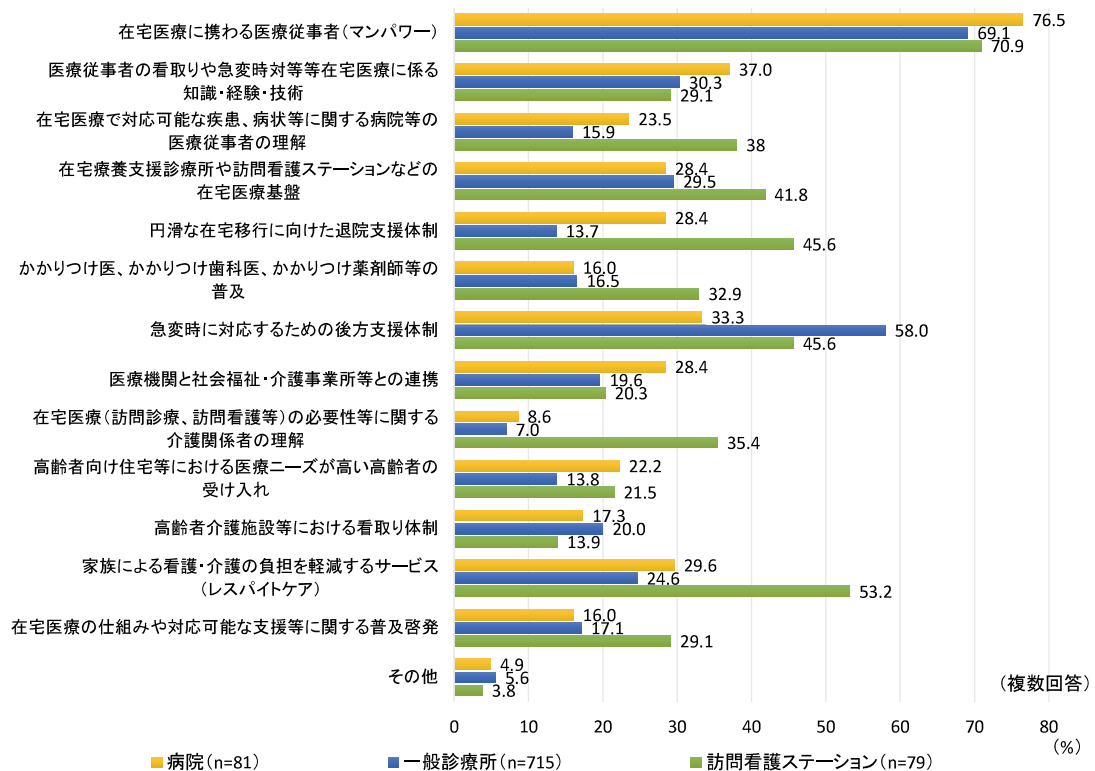
平成27年7月～平成28年6月の1年間の看取り実績(全体)

訪問診療を行っている施設	看取りを行った施設数(割合)	看取った患者数【自宅/自宅以外】	うちがん患者	うち神経筋疾患患者	うち小児(15歳未満)患者
			(割合)	(割合)	(割合)
病院 (n=21)	8 (38%)	19 【9/10】	5 (26%)	0 (0%)	0 (0%)
一般診療所 (n=182)	114 (63%)	1,121 【739/382】	339 (30%)	31 (2.8%)	5 (0.44%)
訪問看護ステーション(n=79)	64 (81%)	722 【638/84】	365 (51%)	16 (2.2%)	1 (0.14%)

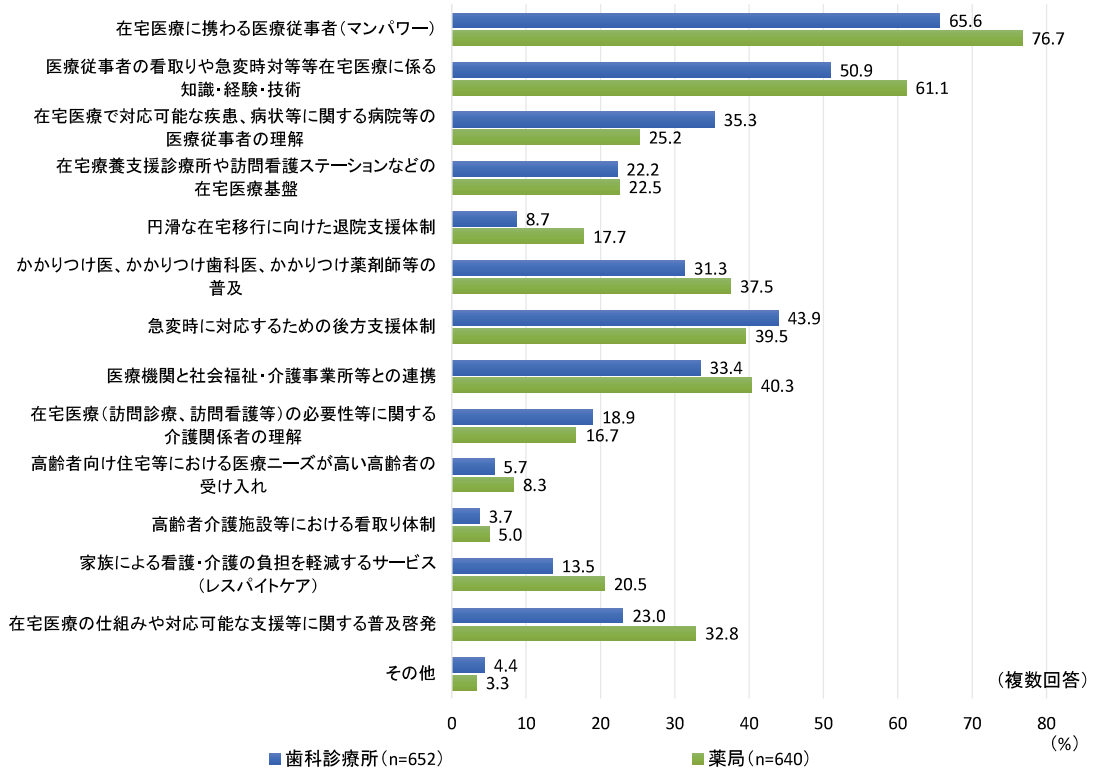
平成27年7月～平成28年6月の1年間に看取り実績のある施設における看取り件数等

施設数	年間看取り件数(件/年)		
	平均	範囲	中央値
病院 (n=8)	2.4件/年	1-4	2
一般診療所 (n=114)	9.8件/年	1-101	4
訪問看護ステーション(n=64)	11.3件/年	1-79	7

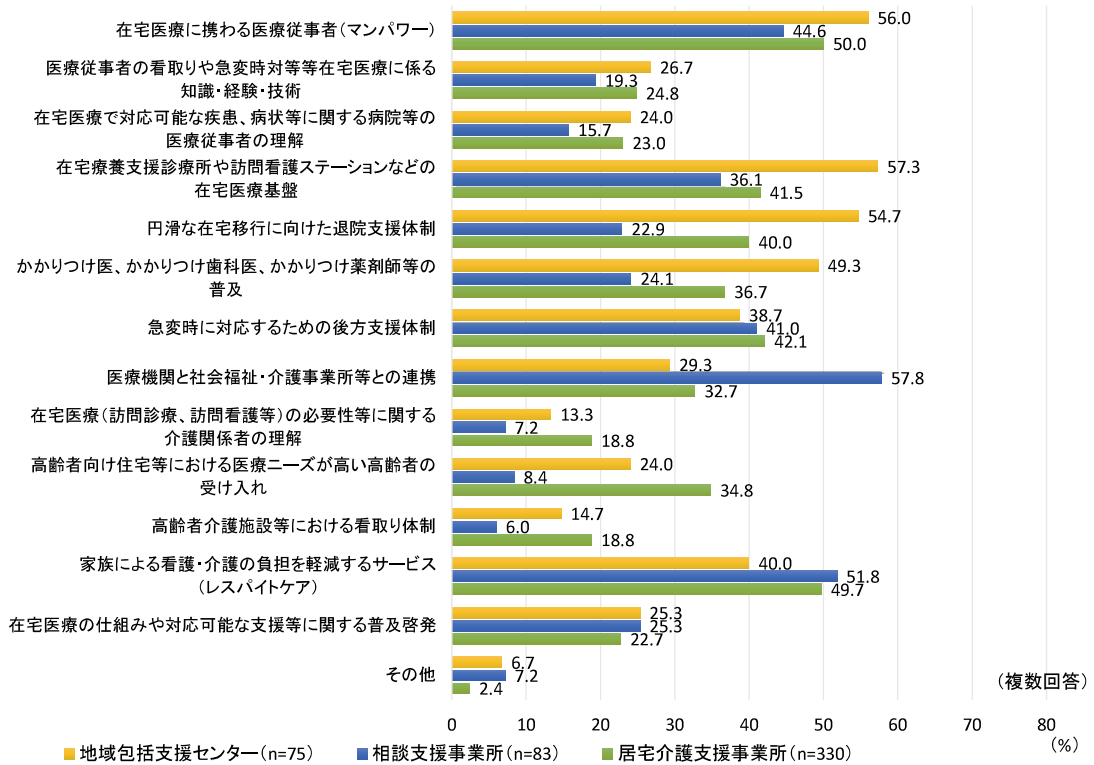
## 在宅医療を実施する上での課題(病院・一般診療所・訪問看護ステーション)



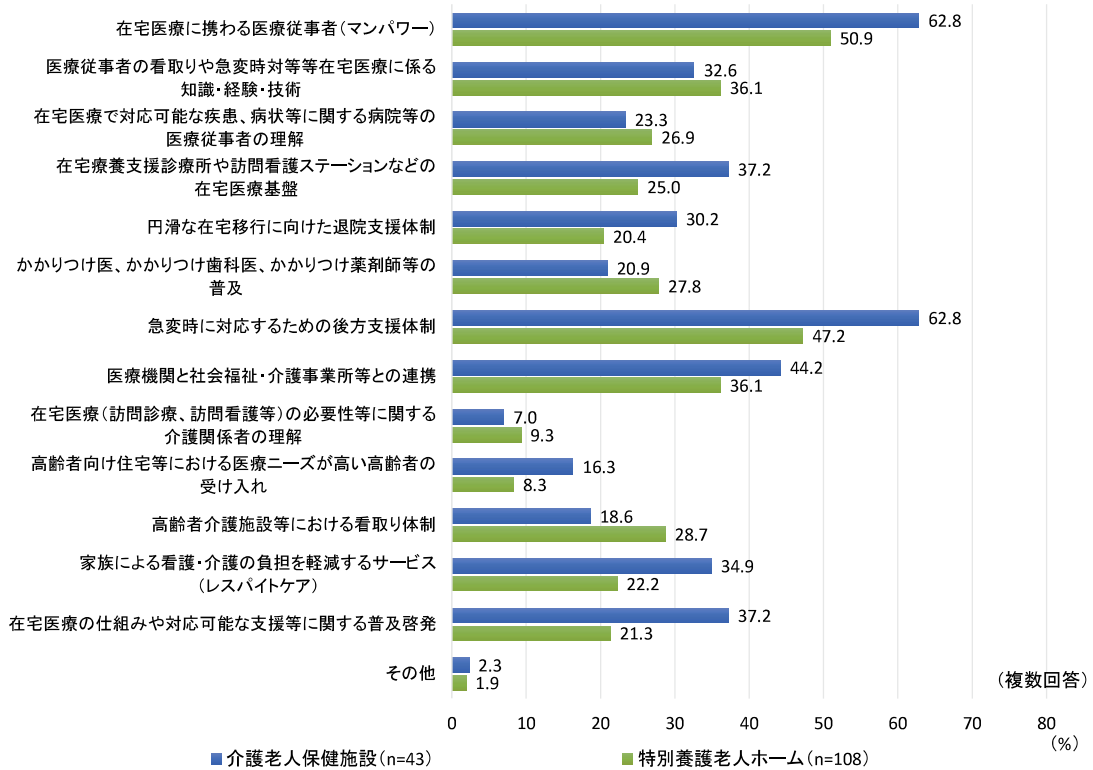
## 在宅医療を実施する上での課題(歯科診療所・薬局)



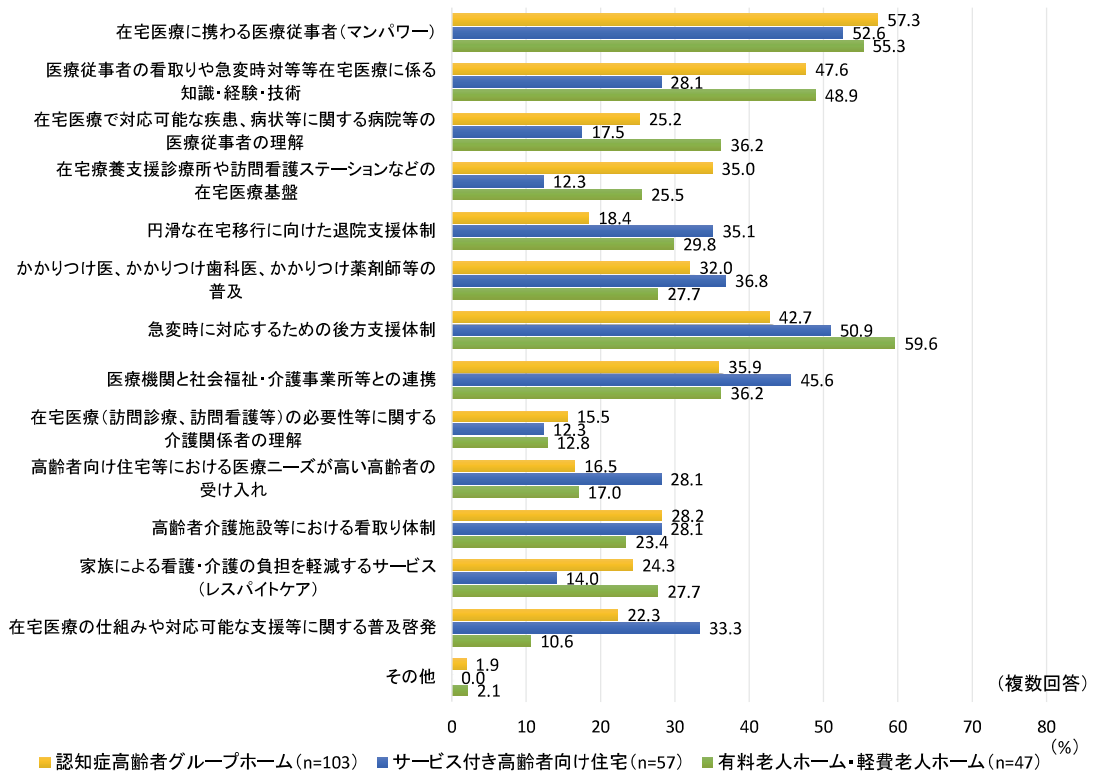
## 在宅医療を実施する上での課題(相談支援機関)



## 在宅医療を実施する上での課題(介護老人保健施設・特別養護老人ホーム)



## 在宅医療を実施する上での課題(その他の施設等)



■ 医療・介護の体制整備の協議に係るデータ（在宅医療）

訪問診療の2020年需要の試算

医療圏/ 在宅医療圏	2020年の追加的需要(療養病床分)(=2025年当該需要×3/8)			訪問診療需要 (人口構成の変化のみ を考慮)(④)	訪問診療需要 合計 (⑤=②+③+④)
	介護施設 (①)	訪問診療 (40歳以上)(②)	訪問診療 (0-39歳)(③)		
県北	78.55	23.57	1.47	806.86	831.89
那須	44.36	13.31	0.87	455.21	469.39
塩谷	23.71	7.11	0.47	243.29	250.88
南那須	10.48	3.14	0.12	108.35	111.62
県西	99.27	29.78	0	188.94	218.72
鹿沼	50.26	15.08	0	95.99	111.07
日光	49.00	14.70	0	92.95	107.65
宇都宮	240.36	72.11	1.04	1,622.27	1,695.42
県東	44.94	13.48	0	272.65	286.13
県南	58.03	17.41	0.72	1,617.90	1,636.02
小山	32.26	9.68	0.45	897.15	907.28
栃木	25.77	7.73	0.26	720.75	728.74
両毛	78.78	23.63	0	1,351.31	1,374.94
足利	45.47	13.64	0	782.51	796.15
佐野	33.31	9.99	0	568.80	578.79
県	599.93	179.98	3.23	5,859.92	6,043.13

※介護医療院への転換見込みなしとして試算。追加的需要(療養病床分)のうち0-39歳は訪問診療(③)で対応することとし、40歳以上(①+②)を按分の対象とした(①:②=10:3)。また、人口構成の変化に伴う訪問診療需要(④)は2次医療圏ごとに次式(2013年訪問診療実績×5+2025年訪問診療需要×7)÷12 に従って計算したものを、在宅医療圏ごとの2025年需要に基づいて按分し求めた。(単位:人/日)

在宅医療の実施状況(診療所・病院)

2次保健医療圏/ 在宅医療圏	訪問診療		往診		在宅看取り		
	実施施設数	患者数	実施施設数	患者数	実施施設数	患者数	
県北	47	697.4	92	376.9	18	13.7	
那須	24	492.3	50	205.2	8	6.9	
塩谷	16	94.0	23	43.7	*	1.0	
南那須	7	111.1	19	128.1	*	5.8	
県西	20	117.3	39	65.3	5	*	
鹿沼	7	31.8	23	44.4	2	*	
日光	13	85.6	16	20.8	3	*	
宇都宮	宇都宮	64	1,252.4	120	301.4	24	17.9
県東	芳賀	24	226.0	37	94.9	8	3.6
県南		68	1,464.7	152	553.2	38	34.9
小山	27	1,060.3	73	260.1	14	15.5	
栃木	41	404.3	79	293.1	24	19.4	
両毛		60	1,214.3	89	529.6	25	16.9
足利	29	593.3	50	330.6	13	7.8	
佐野	31	620.9	39	199.0	12	9.1	
県	283	4,972.1	529	1,921.3	118	*	

※厚生労働省「医療計画作成支援データブック改訂版【平成28年度版】」のデータを医療政策課において加工。平成27年度にレセプト請求のあった医療機関の所在地ベースでカウントされている。患者数は、1年間の延べレセプト件数を12で割った「1か月あたりの平均レセプト件数」(件/月)を表す。「\*」は最小集計単位の原則等により、表示できないもしくは集計できない数値。

## 対応可能な訪問診療件数の分布(在宅医療圏別)

問5 現在のスタッフ数や実施時間等を基にして考えた場合、1週間当たりで概ね何件の在宅医療(訪問診療)に対応することができますか。(現在の実績は問いません)

圏域	回答施設数	対応可能な訪問診療件数(件/週)															最小値	最大値	平均値	中央値
		-1	2	3	4	5	6	7	8	10	-15	-20	-30	-50	51-					
県北	35	6	6	3	1	2	2	1	2	4	3	1	1	1	2	0.5	80	11.3	5	
那須	17	3	3	1	1				2	2	1	1		1	2	0.5	80	16.3	8	
南那須	7	1	1			1	1			1	1			1		1	25	9.1	6	
塩谷	11	2	2	2		1	1	1		1	1					0.5	15	5.0	3	
県西	12	1	2	2	4	2				1						1	10	3.9	4	
鹿沼	5		1	2	2											2	4	3.2	3	
日光	7	1	1		2	2				1						1	10	4.4	4	
宇都宮	29	3	5	2	1	6	1		1	2	1	1	2	2	2	0.5	200	19.3	5	
宇都宮	29	3	5	2	1	6	1		1	2	1	1	2	2	2	0.5	200	19.3	5	
県東	17	5	2		5		1			1		1	2			0.5	30	7.0	4	
芳賀	17	5	2		5		1			1		1	2			0.5	30	7.0	4	
県南	50	5	9	4	3	7	4		1	6	2	2		4	3	1	280	16.4	5	
小山	17		3	1	1	2	2		1	1	1	2		2	1	2	280	27.9	6	
栃木	33	5	6	3	2	5	2			5	1			2	2	1	80	10.4	5	
両毛	31	2	4	1	6	3	1		1	3	1	5	4			1	30	10.3	5	
足利	15		3		1		1		1	3		4	2			2	25	12.3	10	
佐野	16	2	1	1	5	3					1	1	2			1	30	8.4	4	
県	174	22	28	12	20	20	9	1	5	17	7	10	9	7	7	0.5	280	13.0	5	

※現在訪問診療を実施している一般診療所174施設の回答

【平成28年度栃木県在宅医療実態調査】

## 訪問診療実績(2015年)と対応可能な訪問診療件数の比較

医療圏	2015(実績) <sup>1</sup>			対応可能な訪問診療患者数 <sup>2</sup>	
	医療機関	患者数	平均患者数	平均値	中央値
県北		47	697.4	14.8	22.6
那須		24	492.3	20.5	32.6
塩谷		16	94.0	5.9	10.0
南那須		7	111.1	15.9	18.2
県西		20	117.3	5.9	7.8
鹿沼		7	31.8	4.5	6.4
日光		13	85.6	6.6	8.8
宇都宮		64	1,252.4	19.6	38.6
県東		24	226.0	9.4	14.0
県南		68	1,464.7	21.5	32.8
小山		27	1,060.3	39.2	55.8
栃木		41	404.3	9.9	20.8
両毛		60	1,214.3	20.2	20.6
足利		29	593.3	20.5	23.6
佐野		31	620.9	20.0	16.8
県		283	4,972.1	17.6	26.0

1 厚生労働省「医療計画作成支援データブック改訂版【平成28年度版】」のデータを医療政策課において加工し作成 (単位:人/月)

2 平成28年度栃木県在宅医療実態調査(訪問間隔を2週間に1回として、1週間当たりに対応可能な訪問件数から計算)



## 訪問診療を実施する医療機関数の目標設定

医療圏/在宅医療圏	パターン1	パターン2	パターン3	2015(実績)
県北	73	80	45	47
那須	23	29	14	24
塩谷	43	42	25	16
南那須	7	9	6	7
県西	40	32	29	20
鹿沼	24	19	17	7
日光	16	13	12	13
宇都宮	87	170	44	64
県東	30	36	20	24
県南	97	149	51	68
小山	23	76	16	27
栃木	74	73	35	41
両毛	68	112	68	60
足利	39	40	34	29
佐野	29	72	34	31
県	395	579	257	283

パターン1: 在宅医療圏ごとの2015年の訪問診療実績を用いて計算したもの。

パターン2、3: 在宅医療圏ごとの対応可能な訪問診療患者数の中央値、平均値を用いてそれぞれ計算したもの。

2015年の訪問診療実績を基に求めた在宅医療圏ごとの必要医療機関数の合計を目標値とする。